

毎月28日は、
子どもといっしょに
読書の日

奄美図書館だより

平成25年11月1日発行
第269号(11月号)
鹿児島県立奄美図書館

〒894-0016 奄美市名瀬古田町1-1 0997-52-0244

HP address: <http://www.library.pref.kagoshima.jp/amami/>

E-mail address: ama-lib@pref.kagoshima.lg.jp

読み聞かせボランティア養成講座

10月12日(土)に、読み聞かせボランティア養成講座を実施しました。図書館、公民館図書室、学校図書館等で、図書館ボランティアとして活動を目指す方々が集まり、読み聞かせのよさやポイントなどを学びました。実習では、あまみ子どもライブラリーの嘉原カヲリさんの手遊び歌や絵本の読み聞かせを見ながら学び、その後、子どもたちの前でおはなし会を行いました。参加された方からは、「子どもたちの笑顔から、自分も元気をもらった。」という感想をいただき、多くの方に、これからボランティアとして活動していくための「ボランティア登録」を行っていただきました。

奄美図書館では、毎週水曜日の15時30分よりおはなし会をしています。また、ボランティアグループによるおはなし会も定期的に行っています。子どもたちと一緒におはなしの世界を楽しんでみませんか。お待ちしております。



特別整理休館のお知らせ

奄美図書館では、特別整理期間を設け、蔵書の棚卸し、本の整理・修理等を行います。

その期間は休館させていただきますが、利用者の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご協力の程、よろしくお祈りいたします。

休館期間：11月26日(火)～12月5日(木)

11月6日(水)から11月24日(日)までは、一般・児童用ともに一人各10冊まで借りることができます。

休館中の返却は、奄美小学校側の返却ポストをご利用ください。

第10回ネリヤカナヤ創作童話コンクール

第10回ネリヤカナヤ創作童話コンクールに、大島地区内の児童・生徒から278点もの応募がありました。子どもたちの創造力あふれた作品ばかりです。その中で、第10回記念大賞には、小学2年生の原田悠毅君(龍郷町立龍瀬小学校)が選ばれました。11月1日(金)からは企画展も行っています。ぜひ、ご覧ください。



奄美先人の知恵 すなお かわち 直 川智

直川智は、今から400年程前、大和村に生まれました。慶長10年、1605年の春に船で琉球に向かう途中、暴風雨にあい中国に漂着しました。漂着したところは、今の福建省のあたりだと言われています。

九死に一生を得た川智は、農夫として働く傍ら、サトウキビに着目し、その栽培方法や製糖の方法を学びました。一方、川智の家族は、造船技術もまだ発達していなかった時代に危険が多かった船での航海に出た川智と、長い間連絡がとれなかったために、川智が遭難したのと思いこみ、その冥福を祈っていました。

一年半ほどして帰国する機会を得た川智は、荷物を入れるための行李の底を二重にして土を入れ、その中にサトウキビの苗を三本、こっそり入れて持ち帰りました。そして、この苗を大和浜の西浜原に植えました。すると、気候風土がサトウキビの発育にとっても適していたので、翌年には百斤、約60キログラムの黒糖を製造することができました。当時の中国での製糖法は、二つの車に圧力をかけてサトウキビを絞る軋子という方法がまだ発明されていなかった時代で、サトウキビを3センチメートル位に切ってうすに入れ、それをつき碎いてこし汁をとる方法が行われていて、大変な手間と時間がかかるものでした。また、直家の記録によると、中国ではサトウキビの国外への持ち出しが禁止されており、死刑に処せられるほどの重罪でした。このようにして密かに持ち帰ったわずか三本のサトウキビの苗が、奄美の歴史や日本の歴史にこれほどまでの影響を与えるとは、誰も予想ができなかったことでしょう。「直川智」については、初芳晴さんの著書『碑のある風景 足でまとめた奄美大島史』に収められています。

お知らせ

参加してみませんか!

奄美図書館書庫見学会

- 期 日 平成25年11月4日(月)
- 時 間 1回目 10:00～ 2回目 14:00～
- 内 容 書庫内の図書資料の紹介及び閲覧
- 定 員 1回につき20名(先着順)
- 申込方法 電話・FAX・カウンターでの申込み(当日可)

第11回大島地区「ふれあい読書フェスタ」

- 日 時 平成25年11月16日(土) 9:00～12:10
- 場 所 知名町中央公民館ホール
- テーマ 「ドキドキ・わくわく・感動さがし
～読書を通して、今、伝えたいこと～」
- 内 容 事例発表 知名町立田皆小学校
学童クラブていっこ
講演 「本と私と沖縄」目取真俊氏(芥川賞作家)

放送大学 第25回公開講座(奄美)

- 日 時 平成25年11月10日(日)
- 場 所 鹿児島県立奄美図書館 4階 研修室
- 内容① テーマ 「障害理解と支援の心理学」
講 師 鹿児島大学教育学部准教授 雲井未献氏
時 間 13:20～14:45
- 内容② テーマ 「これまでの奄美、これからの奄美」
講 師 鹿児島大学名誉教授
放送大学鹿児島学習センター客員教授
宮廻 甫允氏
時 間 15:00～16:30

放送大学 第26回公開講座(奄美)

- 日 時 平成25年11月17日(日) 13:20～14:45
- 場 所 鹿児島県立奄美図書館 4階 研修室
- 内 容 テーマ 「ワクチンで防げる病気
—予防接種の利益とリスクを考える—」
講 師 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科教授
西 順一郎氏

郷土コーナー企画展 開催中

- 日 時 ～平成26年1月30日(木)
- 場 所 鹿児島県立奄美図書館 2階郷土コーナー
- 内 容 恵原義盛没後25周年記念スケッチ画展

※ お問い合わせは、鹿児島県立奄美図書館まで
TEL 0997-52-0244 FAX 0997-52-9634

11月の行事カレンダー



月	日	曜	行事・催し
11	2	土	おはなしさんぽ 10:30~
	3	日	奄美群島日本復帰60周年「復帰関係資料巡回展」 (徳之島町生涯学習センター ~10日)
	4	月	書庫見学会
	5	火	休館
	6	水	おはなしの森 15:30~
	8	金	育児サークル「こっちむいて」10:00~
	10	日	第25回放送大学公開講座 13:20~, 15:00~
	11	月	休館
	13	水	おはなしの森 15:30~
	14	木	青嶺短歌会 13:00~17:00
	16	土	あまみ子どもライブラリー 10:00~ 大島地区小学校国語教育研究会 9:00~ 読書会「島にて」10:00~12:00 大島地区ふれあい読書フェスタ(知名町)
	17	日	第26回放送大学公開講座 13:20~14:45 奄美群島日本復帰60周年「復帰関係資料巡回展」 (知名町中央公民館 ~24日)
	18	月	休館
	20	水	鹿児島県図書館大会(鹿児島市) おはなしの森 15:30~
	24	日	奄美郷土研究会 14:00~16:30
	25	月	休館
	26	火	特別整理に伴う休館(~12/5)
	12	7	土
8		日	ネリヤカナヤ創作童話コンクール表彰式
15		日	クリスマスおはなし会

12月の休館日予告

12/1(日)~12/5(木)(特別整理に伴う休館)

9日(月)・16日(月)・24日(火)

31(火)〔年末年始~1/2(木)〕

今月の新着図書コーナー

読書の風を
奄美から

児童

ならびました
五味 太郎
ブロンズ新社

ひとりひとりのやさしさ
ジャクリン・ウッドソン
BL出版

ぼくの手わたしの手
中川 ひろたか
保育社

海の世界
ダン・グリーン
玉川大学出版部

放送局で働く人たち
山中 伊知郎
ペリかん社

遠野ものがたり
柳田 国男
PHP研究所
その他67冊

郷土関係

身近にいる不思議な生き物100種観察ガイド
山下 啓
南方新社

奄美戦時下 米軍航空写真集
当山 昌直/安溪 遊也
南方新社
その他17冊

おすすめの本

クシャラひめ

やなせ たかし フレーベル館
「あんばんまん」の作者で有名な、やなせたかさんの絵本です。

鼻の低いことがコンプレックスのクシャラ姫は、ボール紙で作った、三角のとがった鼻をいつもつけていました。ある日、森の中で小鳥やうさぎたちと遊んでいるうちに、恐ろしい竜に出会います。クシャラ姫は、あまりの怖さに気絶しそうになりましたが、竜の目がひどく悲しそうなのに気がつきます。そこで、悲しさの理由を尋ねると、竜の目から大粒の涙がこぼれてきました。この後、クシャラ姫と竜は、どうなるのでしょうか。

一般

サイバーセキュリティ読本
一田 和樹
原書房

日本百富士
敷島 悦朗
三一書房

高く遠い夢ふたたび
三浦 雄一郎
双葉社
その他175冊

小説・随筆

花や咲く咲く
あさの あつこ
実業之日本社

アクティブメジャーズ
今野 敏
文藝春秋

ファミレス
重松 清
日本経済新聞出版社

老いてこそ遊べ
遠藤 周作
河出書房新社
その他23冊

進学・ビジネス支援

障害者の就労と福祉的支援
伊藤 修毅
かもがわ出版
その他1冊

思考力

外山 滋比古 さくら舎
フランスのデカルトは、「我思う、ゆえに我あり」という言葉で、考えることの重要性を述べました。

著者は、「本来、人間は生まれつき相当に高度な思考力を持っているので、この思考力をいかに伸ばすかということが、これからの日本にとって重要な課題になる」と述べています。本書では、「自分の頭で考える力」、「頭を整理する力」、「直感的思考力」、「独創は反骨力」の四つの項目の中で事例を挙げて解説しています。